

第 54期 決算 公 告

広島県広島市安佐北区亀山九丁目13-7

広島ガス可部販売株式会社

代表取締役社長 壹貫田 信彦

貸 借 対 照 表

2024年12月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	823,396	流動負債	56,627
現金および預金	751,421	買掛金	35,821
売掛金	7,861	未払役員賞与	0
商品	44,112	未払費用	10,276
仮払金	83	未払法人税等	5,267
前払費用	363	未払消費税等	4,955
未収入金	19,547	預り金	306
前払金	85		
その他流動資産	0		
貸倒引当金控除額	△ 78		
固定資産	397,935	固定負債	78,499
有形固定資産	302,212	長期未払金	41,022
建物	79,008	退職給付引当金	37,477
建物付帯設備	11,138		
構築物	2,602		
機械装置	1,433		
導管	301		
車両運搬具	4,036		
貸付消費設備	72,754		
工具器具備品	35,313	負債合計	135,126
土地	94,230		
一括償却資産	1,391	純資産の部	
無形固定資産	261	株主資本	1,086,205
電話加入権	156	資本金	12,000
水道施設利用権	104	利益剰余金	1,139,205
投資その他の資産	95,462	利益準備金	3,000
保険積立金	84,211	その他利益剰余金	1,136,205
その他投資	153	別途積立金	657,000
出資金	11,000	繰越利益剰余金	479,205
長期前払費用	96	自己株式	△ 65,000
繰延資産	0	純資産合計	1,086,205
繰延資産	0		
資産合計	1,221,331	負債、純資産合計	1,221,331

個別注記表

2024年 1月 1日から

2024年12月31日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品(プロパンガス)は移動平均法による原価法によっています。

それ以外については最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく自己都合による期末要支給額を計上しております。

(追加情報) 役員退職慰労引当金

当社は2024年3月13日開催の第53回定時株主総会において役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打切り支給を決議しました。これに伴い「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、「役員退職慰労引当金」に計上しておりました、41,022千円を「長期未払金」として固定負債に表示しております。

(4) 収益および費用の計上基準

収益は実現主義により、費用は発生主義により計上しています。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

2. その他の注記

(1) 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	381,610 千円
有形固定資産に係る国庫補助金等の受入による圧縮記帳累計額	1,702 千円

(2) 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

3. 当期純損益金額

当期純利益の金額 41,079千円

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。